

東北中学校卓球大会男子団体 ベスト4  
**巖美中男子卓球部**



巖美中チーム（前列左から遠藤唯夢君、佐藤航平君、宮田柊輔君、藤原凜君。後列左から菊地臣吾君、小田島愛来君、堀川隼杜君、菅原海翔君）

東北中学校卓球大会女子団体 準優勝  
**大東中女子卓球部**



大東中チーム（前列左から小野寺萌寧さん、鈴木晶さん、千葉夏明さん、及川結さん。後列左から佐藤琴実さん、小野寺真優さん、伊東明香さん、佐藤瑠衣さん）



相手の動きを見極め、攻めに転じるプレーが得意です。強い回転のかかったサーブを攻めの起点にしています。

**石川凜**  
東北大会 個人戦 10位  
萩荘中・(2年)



前陣での素早いプレーが得意です。相手のスキをついて攻撃します。目標はベスト8進出です。

**伊東明香**  
東北大会 個人戦 3位  
大東中・(2年)



フットワークを生かしたラリーが持ち味です。気持ちで負けず、粘り強いプレーを心掛けています。

**佐藤瑠衣**  
東北大会 個人戦 3位  
大東中・(2年)

大東中女子卓球部は、8月5日に宮城県利府町で行われた東北中学校卓球大会団体の部で準優勝した。また、巖美中男子卓球部は、団体でベスト4入りを果たした。両部は、8月22日から大分県別府市で開かれる第48回全国中学校卓

球大会への出場権を得た。女子個人の部では、佐藤瑠衣さん(大東中2年)、伊東明香さん(同2年)、石川凜さん(萩荘中2年)が入賞。それぞれ2年連続で全国への切符を手にした。(取材日・8月15、17、18日)

# 卓球 table tennis

努力が生んだ勝負強さ

全国大会出場を報告するた  
め、市役所を訪れた選手と指  
導者に小菅正晴教育長が「全  
国大会に向けて必要なこと  
は」という質問をした。する  
と多くのチームが「技術以上  
に精神力が重要」と答えた。

## 全国大会に必要な 精神力の重要性

大きくうなずいた小菅教育  
長は「全中はなかなか出場で  
きない。とてもいい経験にな  
る。自分を大きく成長させる  
チャンスになる。がんばってほ  
しい」と選手たちを励ました。

## 選手たちが織りなす かけがえのない夏の日

\*1... ①陸上競技(駅伝)②水泳競技③バスケットボール④サッカー⑤ハンドボール⑥軟式野球⑦体操競技⑧新体操⑨バレーボール⑩ソフトテニス  
⑪卓球⑫バドミントン⑬ソフトボール⑭柔道⑮剣道⑯相撲⑰スキー(アルペンスキー、ジャンプ、クロスカントリー)⑱スケート⑲アイスホッケー

# 陸上競技 athletics

より遠く、より高く。

6月25日に岩手県営運動公園陸上競技場で開催された「第33回全国小学生陸上競技交流大会岩手県大会」で、市内の小学生が優勝を飾った。選手らは8月19日、神奈川県横浜市の日産スタジアムで開催される全国大会に県代表として出場する。

佐々木真くんは「自己ベストを更新して日本一を目指す」。茂庭ナミさんは「緊張に負けず、普段の力が出せるように頑張りたい」、及川昂くんは「自身の記録を塗り替えたい」と、それぞれの抱負を語った。

(取材日・8月8日)



第33回全国小学生陸上競技交流大会岩手県大会 優勝

男子走幅跳 優勝(4m38)

**佐々木真**  
南小・(6年)

女子走高跳 優勝(1m26)

**茂庭ナミ**  
一関小・(6年)

男子走高跳 優勝(1m37)

**及川昂**  
南小・(6年)